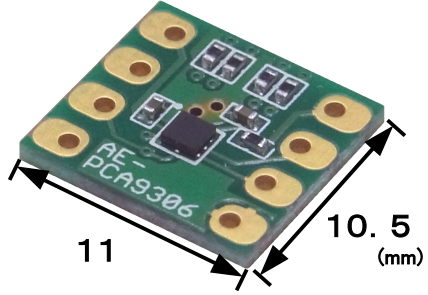


PCA9306使用 I²Cバス用双方向電圧レベル変換モジュール

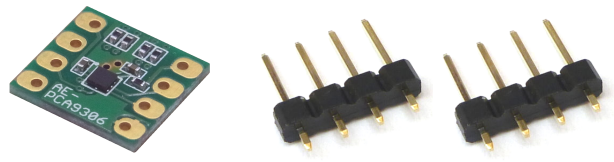


パッド部分が大きくハンダ付けしやすい設計。
I²Cレベル変換に必要な部品が
DIP8ピンのICサイズに!

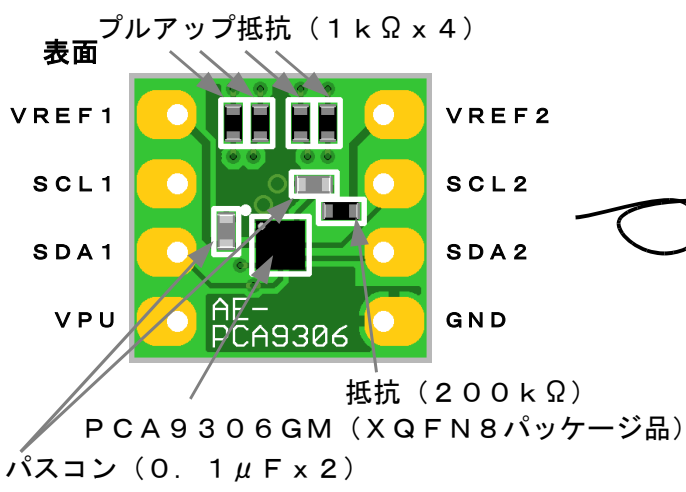
- ・ 広い対応電源範囲 1.8 ~ 5.5V
- ・ I²Cバス専用レベル変換IC
PCA9306を使用
- ・ プルアップ抵抗付き (1kΩ x 4個)
- ・ ジャンパ切断により外部プルアップに対応可能
- ・ DIP-8ピンICと形状互換により
付属ピン実装で8ピンICソケットに装着可能
- ・ 電源ラインにパソコン実装済み

セット内容

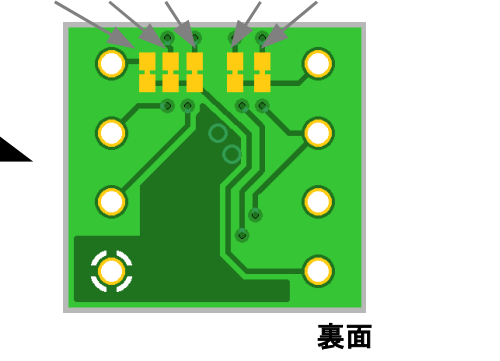
- ・ AE-PCA9306基板 x 1枚
- ・ 細ピンヘッダ 1 x 4 x 2個
- ・ 紙データ (本紙) x 1枚



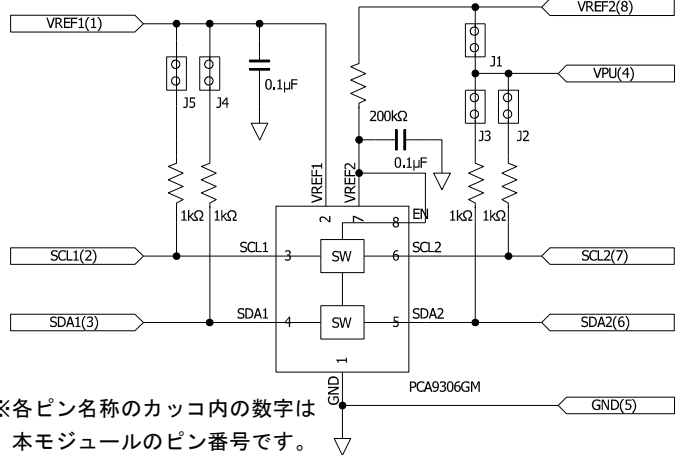
実装部品とピン配置



動作設定用ジャンパ (ショートパッド)



回路図



※各ピン名称のカッコ内の数字は
本モジュールのピン番号です。

ご購入時、ジャンパ (J1~J5) は全てクローズ (結線された状態) となっています。この状態では常に通信可能状態で、VREF1、VREF2側双方ともに1kΩでプルアップされます。

本モジュール外部でプルアップを行う場合、VREF1側はJ4、J5をVREF2側ではJ2、J3をそれぞれペアでオープン (切断された状態) にします。

外部から通信可能不可切り替えを行う場合は、J1をオープン (切断された状態) とし、VPUにVREF2側の電源を接続し、VREF2ピンを外部から制御することで切り替えを行います。